

HSBC ブラジル債券オープン(毎月決算型)

追加型投信/海外/債券

2011年6月版
販売用資料



お申込み・投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は



株式会社イオン銀行
登録金融機関 関東財務局長(登金)第633号
加入協会/日本証券業協会

設定・運用は

HSBC投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第308号
加入協会 / (社)投資信託協会
(社)日本証券投資顧問業協会



Global Asset Management

当ファンドの特色

主として、ブラジルの現地通貨建債券等に投資し、債券ポートフォリオを構築します。

「HSBC ブラジル債券マザーファンド」(「マザーファンド」といいます。)への投資を通じて、主にブラジル連邦共和国(「ブラジル」といいます。)の債券等に投資することにより、安定したインカムゲインの確保とともに、信託財産の中長期的な成長を目指します。

- ▶ 主にブラジルの政府、政府機関もしくは企業等の発行する現地通貨建債券に投資します。
※ブラジル政府の発行する現地通貨建債券であるブラジル・リアル建国債として、NTN-F(固定利付国債)、LTN(割引国債)などがあります。
- ▶ 現地通貨建以外の債券等にも投資を行うことがあります。

債券価格は、市場金利の変動等の影響を受けます。一般に金利が上昇すると債券価格は下落し、基準価額が下落する要因となります。また、新興国の債券は先進国の債券と比較して値動きが大きくなる傾向があります。

運用委託契約に基づいて、HSBCグループの一員であるHSBC バンク ブラジル エス エイ -Banco Múltiploにマザーファンドの運用の指図に関する権限を委託します。

毎月決算を行い、分配を行う予定です。

- ▶ 年12回の決算時(毎月25日、休業日の場合は翌営業日)に、基準価額水準・市況動向等を勘案して分配します。ただし、分配対象額が少額の場合等には、分配を行わないことがあります。

イメージ図



(注)上記は、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆・保証するものではなく、分配を行わない場合があります。

実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。

為替レートの変動により基準価額は変動します。投資対象資産の通貨に対し円高になった場合、基準価額が下落する要因となります。

ファミリーファンド方式で運用します。

- ▶ ファミリーファンド方式とは投資者の投資資金をベビーファンド(当ファンド)としてまとめ、その資金を主としてマザーファンドに投資することにより、実質的な運用を行う方式です(ベビーファンドがマザーファンドに投資する際のコストはかかりません。)

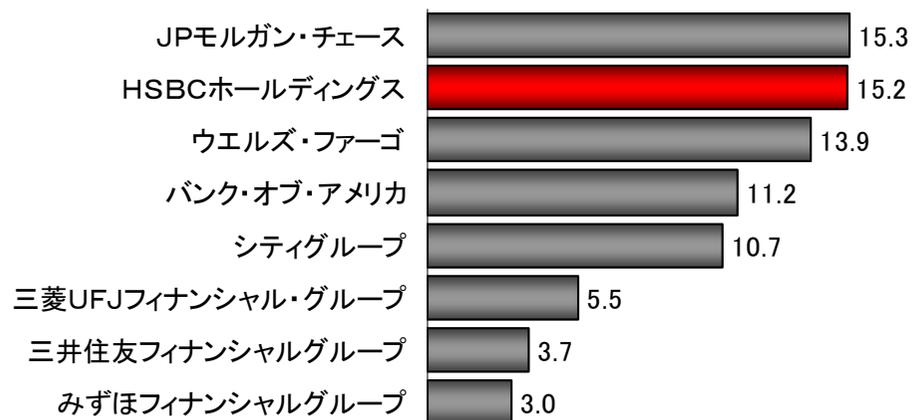


市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。

HSBCグループは世界有数の金融グループです

OECD諸国主要金融機関の時価総額

(2011年3月31日現在 単位:兆円 1米ドル=83.15円で換算)



出所:ブルームバーグのデータをもとにHSBC投信が作成

HSBCグローバル・アセット・マネジメント拠点網



● 運用拠点

*は合併会社

- ▶ HSBCグループの持株会社であるHSBCホールディングスplcは英国に本部を置いています。HSBCグループは、ヨーロッパ、アジア太平洋地域、アメリカ大陸、中東、アフリカにまたがる87の国と地域に7,500を超える拠点を擁し、2010年12月末現在2兆4,550億米ドルの総資産を持つ世界有数の金融グループです。
- ▶ HSBCグループはユーロマネー誌の2010年ベスト・エマージング・マーケット・バンクを受賞、他20部門で最優秀金融機関に選ばれました。
(出所: Euromoney, July 2010)

- ▶ HSBCグローバル・アセット・マネジメントは、HSBCグループに属する資産運用会社の総称です。
- ▶ ロンドン、パリ、ニューヨーク、サンパウロ、香港、シンガポール、ムンバイ(ボンベイ)、東京等、世界30以上の国と地域に拠点を有しています。
 - 先進国のみならず新興国までカバーし、全世界の地域、資産を対象とするグローバルな運用体制
 - 新興国市場や地域に特化したファンド、業種特化型ファンドに強み
 - 運用資産約36兆円※
※ 約4,435億米ドル(1米ドル=81.49円で換算、2010年12月末現在) HSBCグループの資産運用会社全体の資産総額。
- ▶ HSBC投信株式会社はHSBCグローバル・アセット・マネジメントの一員であり、新興国市場で強みを発揮するとともにグローバルな運用を行っています。

上記は、当資料作成時現在知りうる情報であり、今後変更となることがあります。

HSBCのブラジルでのネットワーク

- ▶ 1976年、ブラジルで銀行業務を開始。
1997年、バメリンダス銀行を買収。
1999年、HSBCバンク ブラジル エス イー -
Banco Múltiploに改称。

- ▶ 国内民間銀行として有数の規模
-拠点数:約1,350
- ▶ ブラジルにおける資産運用業務
-1979年ブラジル株式の運用を開始
-外資系でトップクラスの規模

上記は、当資料作成時現在知りうる情報であり、
今後変更となることがあります。



サンパウロのHSBC本部

ブラジル債券投資の3つのポイント

1 高い利回り水準

2 信用力向上

- ① 債務危機・通貨危機を乗り越え急速に
経済回復
- ② 2007年以降順次国債の格付は投資
適格級に

3 成長軌道に乗った経済

- ① 経済成長
- ② 豊富な資源
- ③ 輸出
- ④ 鉱工業と技術力
- ⑤ 個人所得と消費
- ⑥ インフラ投資



ブラジルの概況

国名：ブラジル連邦共和国 (República Federativa do Brasil)

- － 1822年ポルトガルより独立
- － 1889年共和制樹立
- － 大統領制、議会は上院・下院の二院制



面積：851万平方キロメートル（日本の約22.5倍、世界第5位）（出所：外務省）

人口：2億343万人（世界第5位、2011年推計値）（出所：U.S. Census Bureau International Data Base）

経済：実質GDP成長率：7.5%（2010年）← -0.6%（2009年）

名目GDP総額：2兆898億米ドル（2010年）（出所：ブラジル中央銀行）

首都：ブラジリア 他の主要都市・・・サンパウロ、リオデジャネイロ、サントス など

公用語：ポルトガル語

宗教：主にキリスト教

通貨：レアル（1レアル＝約50.84円、1米ドル＝約1.63レアル）

（出所：レアル/円レートは投資信託協会、米ドル/レアルレートはブルームバーグ 2011年3月末現在）

注目点：－ 海外最大の日系人社会（約150万人）

日伯は伝統的に親密な関係（1908年からブラジル移住開始）

－ 2014年サッカーワールドカップ開催国に決定

－ リオデジャネイロが2016年夏季オリンピック開催地に決定

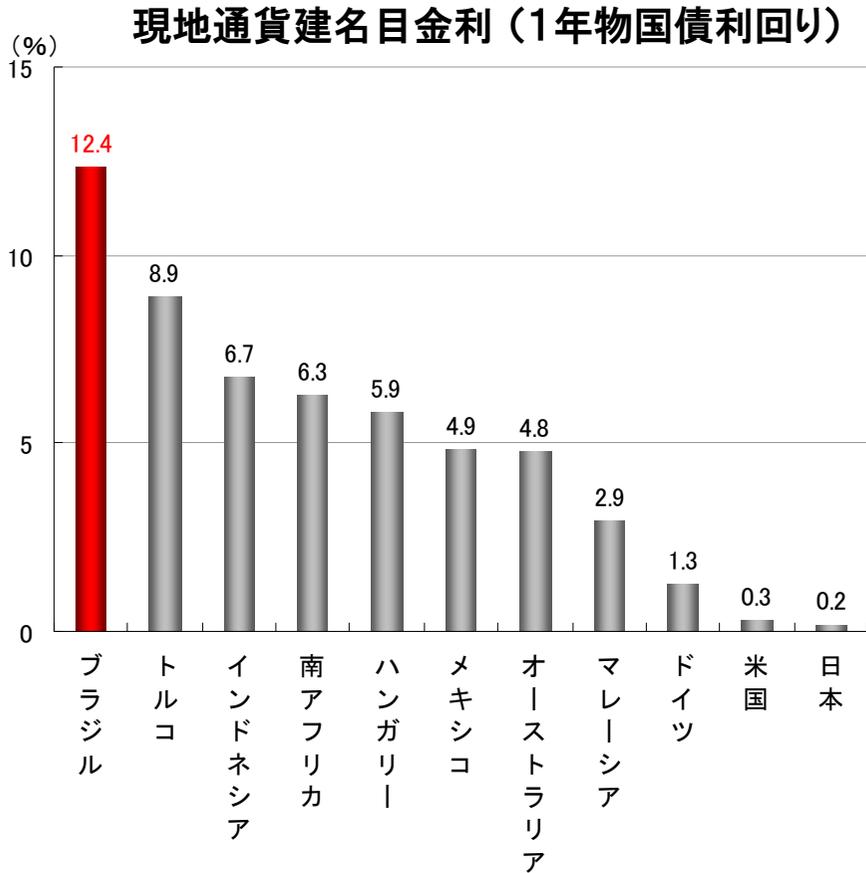


リオデジャネイロのコルコバードの丘の上空より海岸線を望む

1. 高い利回り水準

▶ ブラジルレアルの金利は高水準

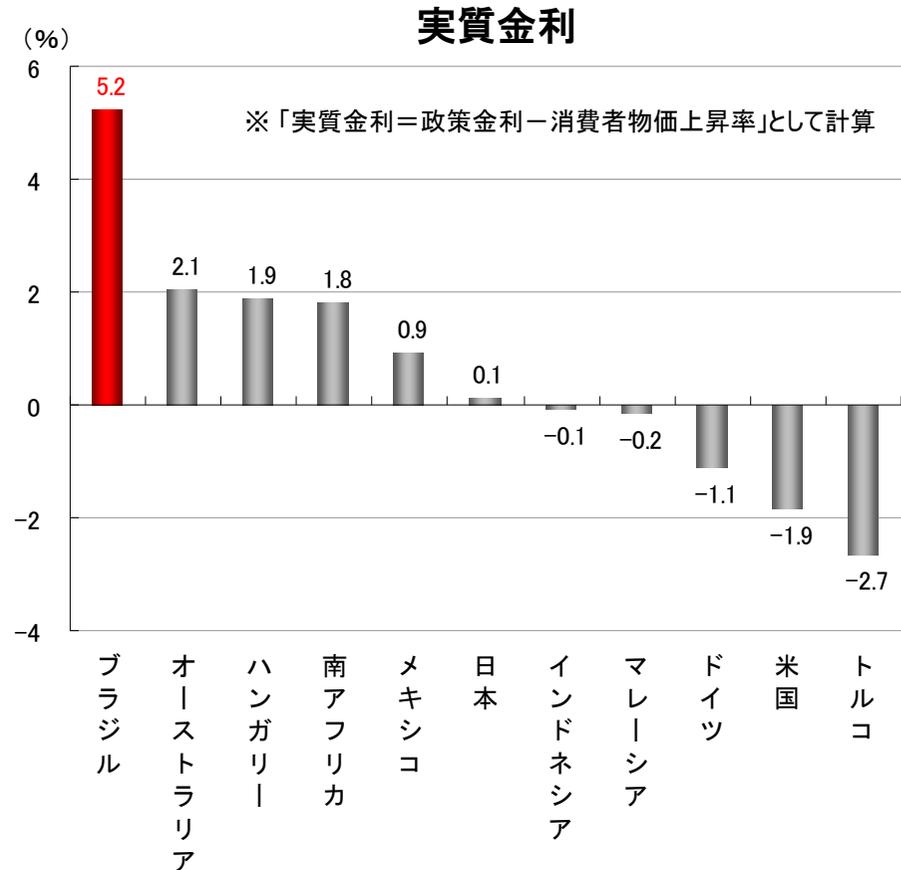
– ブラジルでは高インフレを再燃させないため、政策金利を高めに設定



注：南アフリカは1年物預金金利

出所：ブルームバーグのデータをもとにHSBC投信が作成、2011年3月末現在

▶ 実質金利も高水準



実質金利とは？

名目上の金利から、インフレ率を考慮した実質的な金利のこと。

一般的に、物価の上昇は実質的な通貨価値の目減りにつながるため、各国の金利を比較する上では、名目上の金利だけではなく、物価の上昇も考慮に入れて算出する実質金利を見る必要があります。

出所：ブルームバーグのデータをもとにHSBC投信が作成、2011年2月末現在
ただし、オーストラリアは2010年12月末現在

「当ファンドの主なリスク」および「留意点」については、20～21ページをご覧ください。

2. 信用力向上 ①債務危機・通貨危機を乗り越え急速に経済回復

過去： 対外借入に依存した政策の失敗

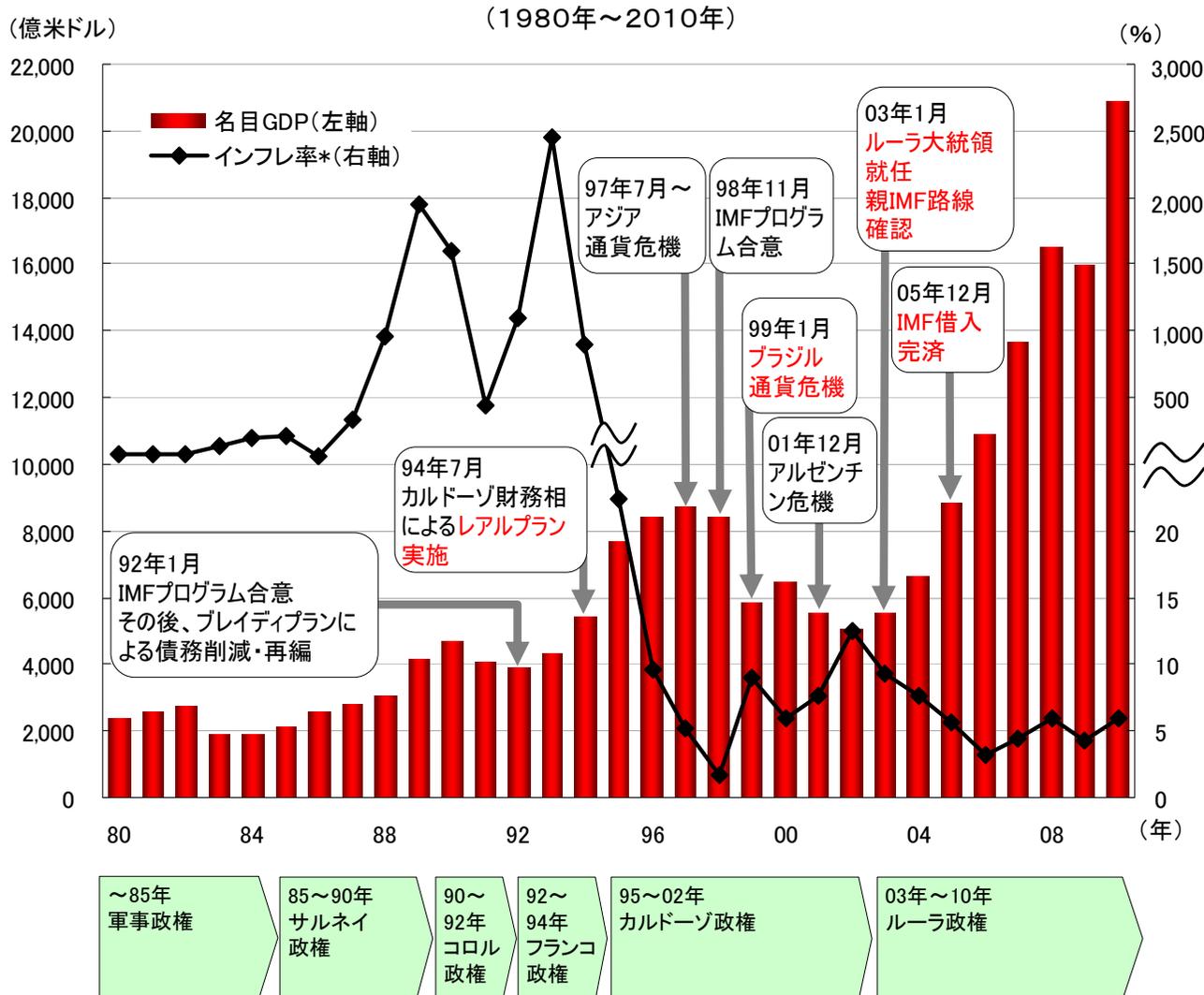
1998年11月IMFの改善プログラム受入
(2005年12月完了)

現在： 堅調な経済成長

IMFプログラム3つの主な条件

- ① 輸出産業の育成(貿易収支)
- ② 財政改革(プライマリーバランスの改善)
- ③ 外貨収支改善(対外債務の返済)

名目GDPとインフレ率の推移



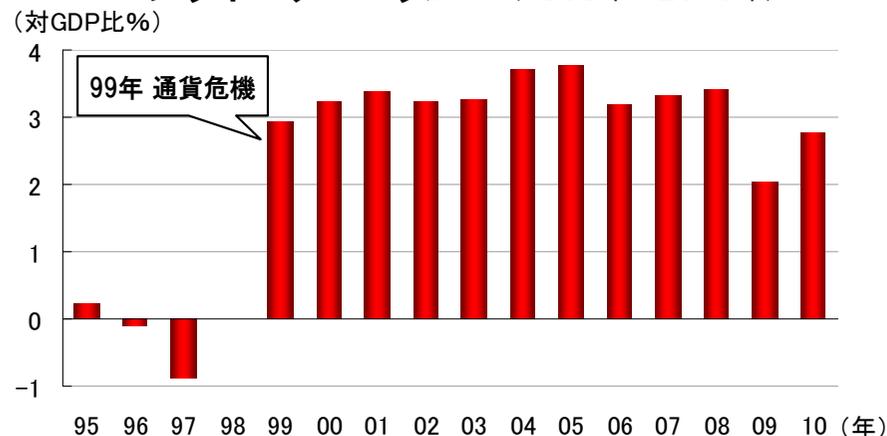
*インフレ率：拡大消費者物価指数(IPCA)上昇率(前年比)

出所：名目GDP、インフレ率は各々ブラジル中央銀行、ブルームバーグのデータをもとにHSBC投信が作成

2. 信用力向上 ②2007年以降順次国債の格付は投資適格級に

- ▶ IMF主導の財政再建によりプライマリーバランス(基礎的財政収支)の黒字基調が定着
- ▶ 外貨準備の拡大、返済を進め対外債務問題を克服

プライマリーバランス (1995年～2010年)

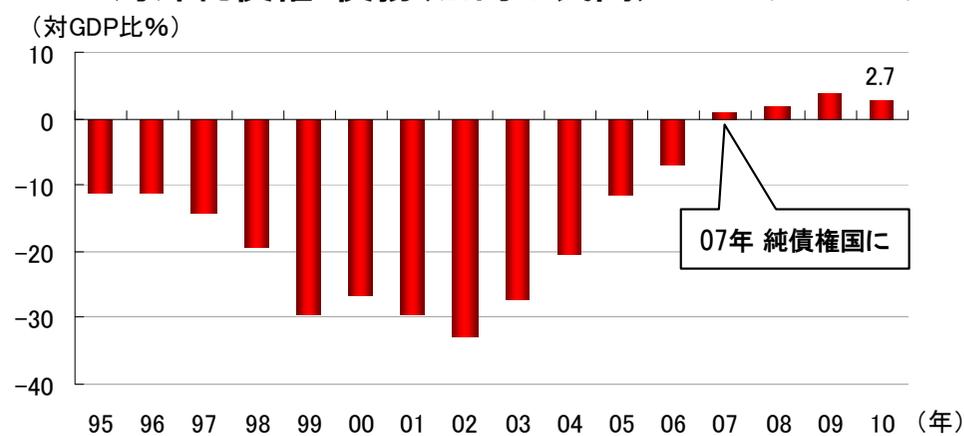


プライマリーバランスとは？

国や地方自治体等の収入と支出のバランスをみる指標の1つ。税収入から財政支出(公的債務の元利金支払いを除いたもの)を引いたもの。

出所：ブラジル中央銀行のデータをもとにHSBC投信が作成

対外純債権・債務(公的+民間) (1995年～2010年)



出所：ブラジル中央銀行のデータをもとにHSBC投信が作成

外貨準備高 (1995年～2010年)



* 輸入カバー月数：外貨準備高を月平均輸入額で割ったもの。一般的に新興国は6ヶ月以上が妥当とされている。

出所：ブルームバーグ、IMFのデータをもとにHSBC投信が作成

三大格付機関が投資適格級の格付を付与

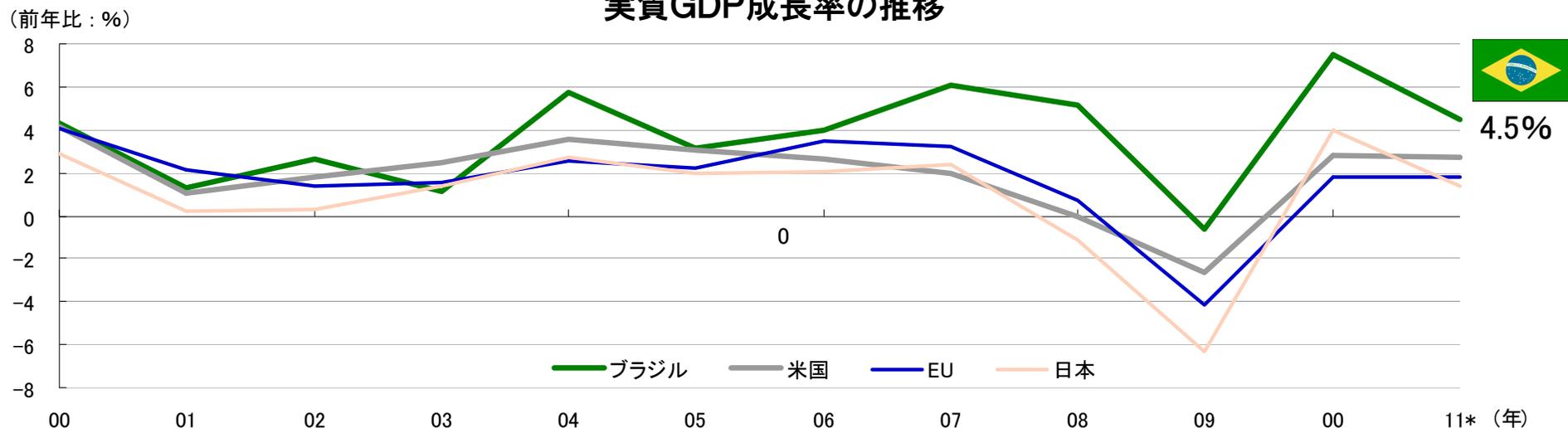
(2011年4月末)

格付機関	現地通貨建長期国債格付	更新日
スタンダード&プアーズ	BBB+	2008年4月30日
フィッチ・レーティングス	BBB	2011年4月4日
ムーディーズ・インベスターズ・サービス	Baa3	2009年9月22日

注：スタンダード&プアーズは2007年5月16日に投資適格のBBBに
フィッチ・レーティングスは2008年5月29日に投資適格のBBB-に格上げ
出所：ブルームバーグのデータをもとにHSBC投信が作成

3. 成長軌道に乗った経済 ①経済成長

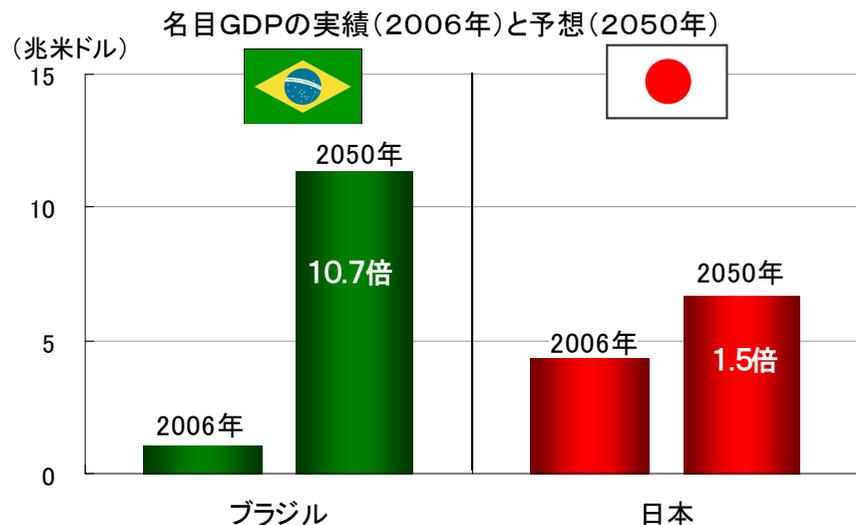
実質GDP成長率の推移



*はIMF予想

出所: IMF World Economic Outlook Database (April 2011)のデータをもとにHSBC投信が作成

大きな潜在成長力



注: 倍数は2006年数値対比

出所: Goldman Sachs "BRICs and Beyond"(2007)のデータをもとにHSBC投信が作成

GDP需要項目別構成比率 (2010年)

家計消費	60.6%
政府消費	21.2%
固定資本投資	18.4%
在庫変動	0.8%
純輸出	-1.0%
計	100.0%

注: 表示単位未満を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

出所: ブラジル地理統計院 (IBGE)のデータをもとにHSBC投信が作成

3. 成長軌道に乗った経済 ②豊富な資源

▶ ブラジルは世界有数の一次産品生産国



注: 日本地図を地球の中心を通るように反対側に映すとほぼこの位置、大きさになります。

出所: 外務省の地図をもとにHSBC投信が作成

世界トップクラスの一次産品生産国

農産物 世界生産ランキング(2008年)

サトウキビ	1位
コーヒー	1位
オレンジ	1位
大豆	2位
牛肉	2位
鶏肉	3位

出所: 国連食糧農業機関 (FAO)

鉱物 世界生産ランキング(2010年)

ニオブ*1	1位
タンタル*2	1位
鉄鉱石	3位
ボーキサイト*3	3位

*1 超伝導素材 / 鉄鋼添加剤

*2 蓄電器、人工骨、人工歯根に利用

*3 アルミニウムの原料

出所: 米国地質調査所 (US Geological Survey) のデータをもとにHSBC投信が作成

石油

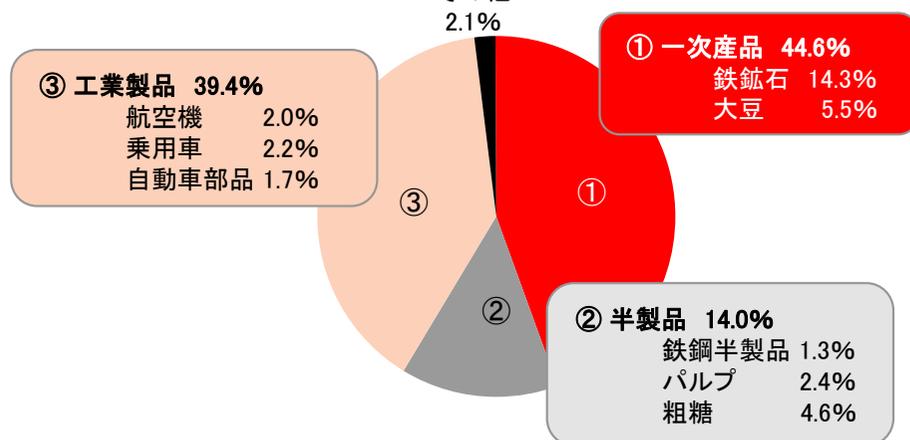
2006年に自給率100%達成

出所: OECD/IEA, 2006, "THE ENERGY SITUATION IN BRAZIL: AN OVERVIEW"

3. 成長軌道に乗った経済 ③輸出

多様な輸出品目

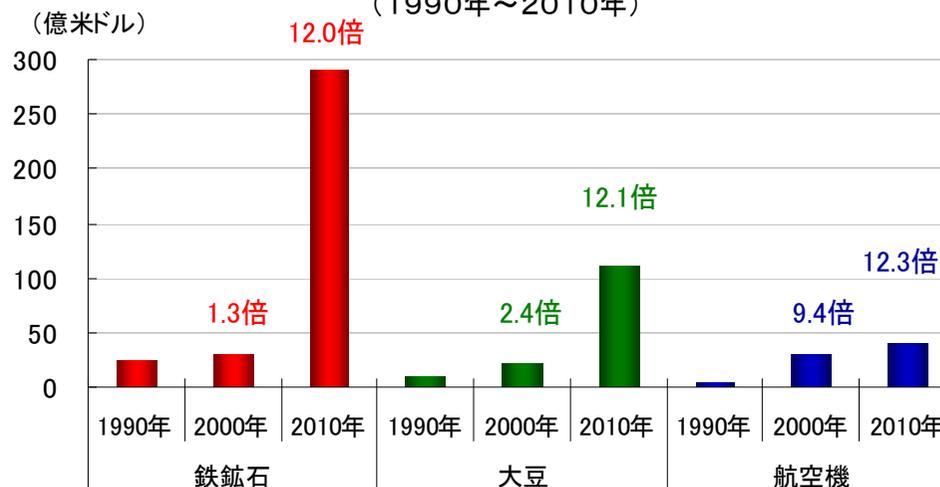
(2010年)



※ 表示単位未満を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。
出所：ブラジル中央銀行のデータをもとにHSBC投信が作成

主要輸出品金額の推移

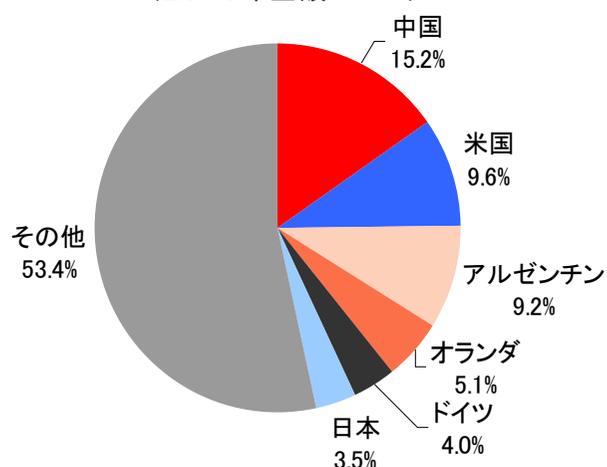
(1990年～2010年)



注：倍数は1990年数値対比
出所：ブラジル中央銀行のデータをもとにHSBC投信が作成

輸出相手国構成比

(2010年金額ベース)



※ 表示単位未満を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。
出所：通商産業開発省 (MDIC) のデータをもとにHSBC投信が作成

貿易収支、輸出、輸入の推移

(1995年～2010年)



出所：ブラジル中央銀行のデータをもとにHSBC投信が作成

3. 成長軌道に乗った経済 ④ 鉱工業と技術力

フレックス燃料車

- ▶ ブラジルではサトウキビからエタノールを製造。製造量は米国について世界第2位。
- ▶ フレックス燃料車とはガソリンとエタノールのいかなる比率にも対応できる自動車。
- ▶ ガソリンとエタノールは熱量、オクタン価、空燃比等が異なるために、高度な技術が必要とされており、これを実用化したのはブラジルが世界で最初。
- ▶ 2010年の乗用車の販売台数に占めるフレックス車の比率は約94%。
出所：ブラジル自動車工業会(ANFAVEA)

中小型航空機

- ▶ 欧米日などの先進国に加え、インド、中国など新興国もブラジル製の中小型機を相次いで導入。
納入実績： 2008年204機
2009年244機
2010年246機
出所：エンブラエル社

海底油田の技術

- ▶ ブラジルの石油の多くは深海の海底油田から産出されており、水深1,500メートルを越える超深海の油田からの産出量が拡大。
- ▶ この深海の油田を採掘する技術はブラジル企業が世界でトップレベル。
- ▶ プレスルト層(海底の岩塩層下)などで、新たな油田が次々に発見。ブラジル沖のプレスルト層の推定埋蔵量は250～1,000億バレルとされる。
出所：米外交専門誌「Foreign Policy」

250～1,000億バレルの規模とは？

2009年の日本の石油の年間消費量は16億バレル、その16～63倍相当の規模

出所：BP Statistical Review of World Energy June 2010のデータをもとにHSBC投信が算出



ガソリンスタンド(エタノールも販売)



エンブラエル社製航空機

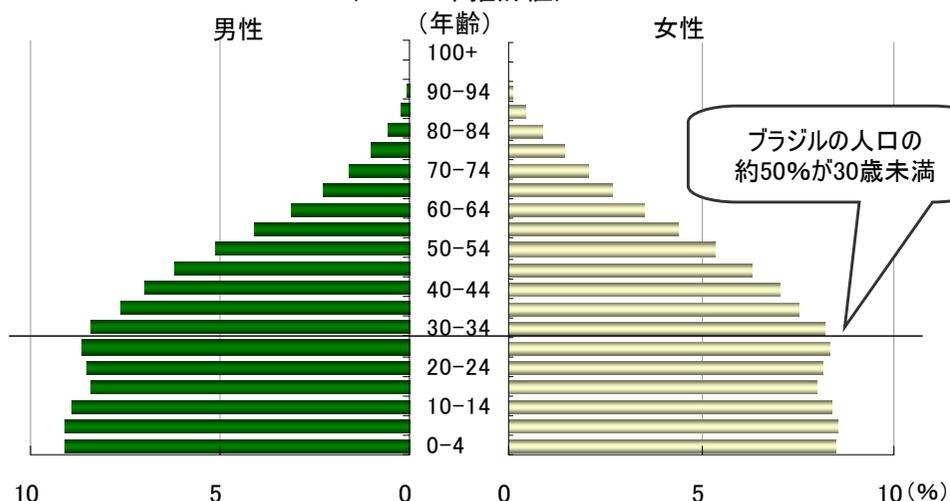


海底油田掘削プラットフォーム

3. 成長軌道に乗った経済 ⑤個人所得と消費

ブラジルの人口ピラミッド

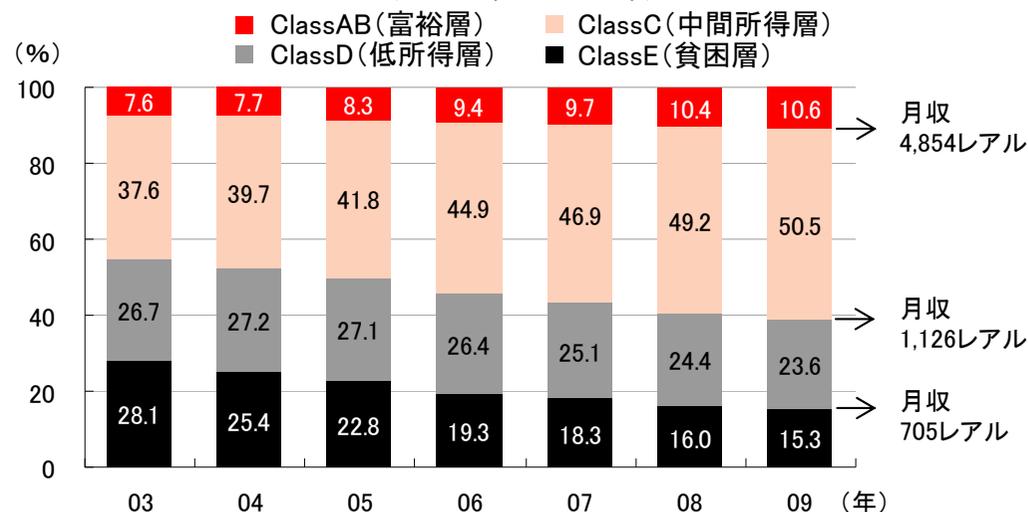
(2011年推計値)



出所：U.S. Census Bureau International Data BaseのデータをもとにHSBC投信が作成

所得階層別構成比の推移(全人口に対する割合)

(2003年~2009年)

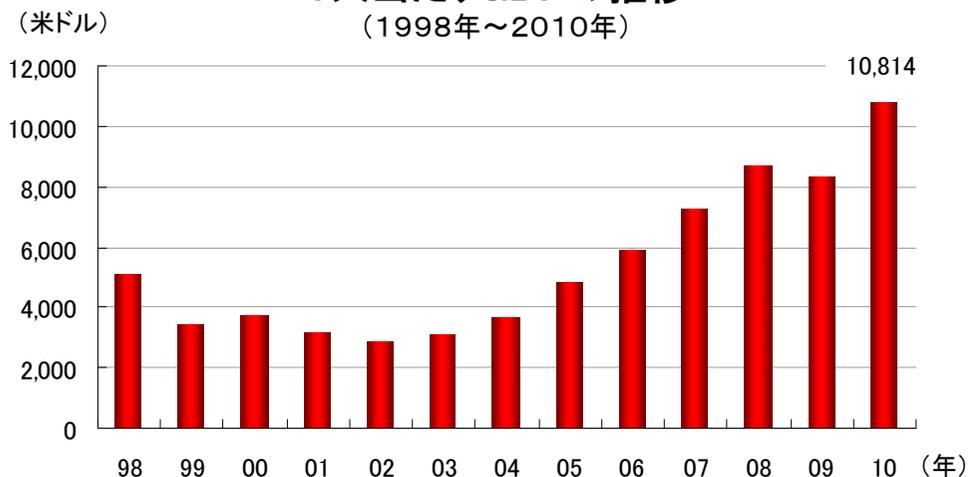


注：階層分けはIBGEの定義による

出所：ブラジル地理統計院(IBGE)のデータをもとにHSBC投信が作成

1人当たりGDPの推移

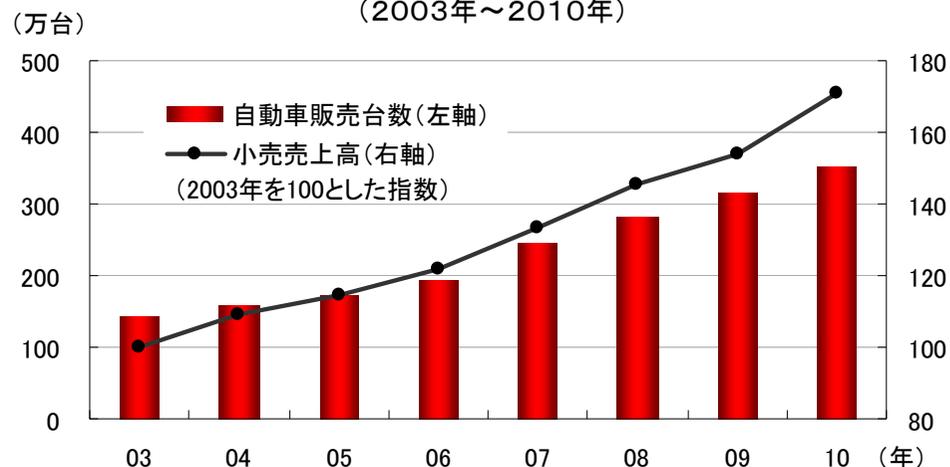
(1998年~2010年)



出所：ブラジル中央銀行のデータをもとにHSBC投信が作成

小売売上高と自動車販売台数の推移

(2003年~2010年)



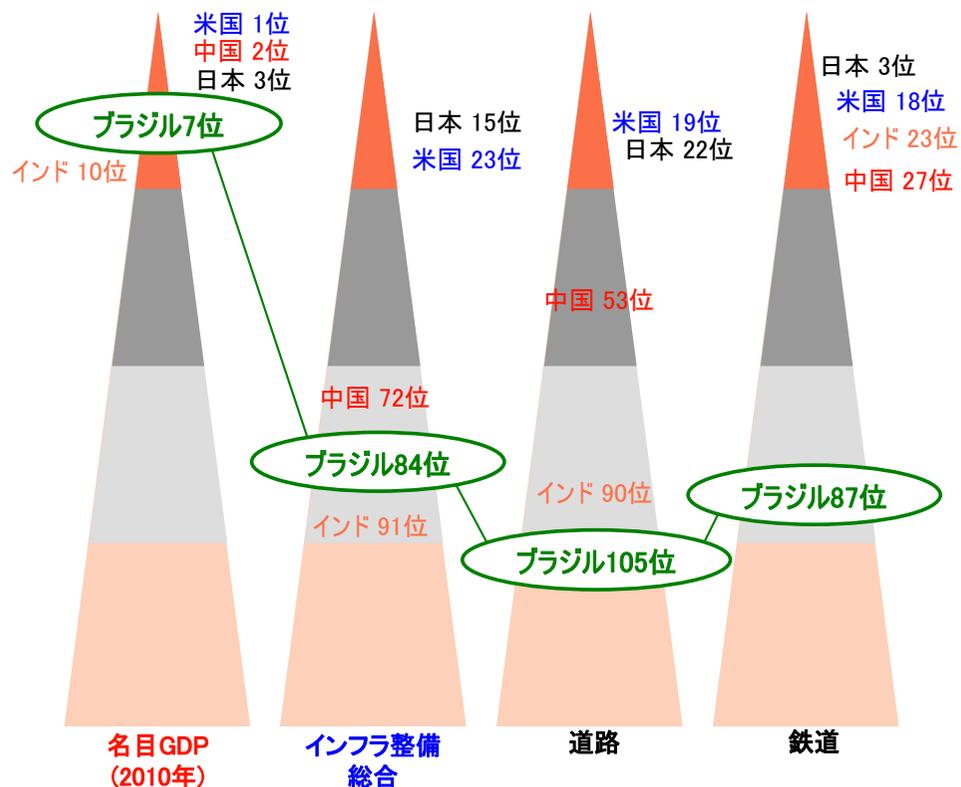
出所：小売売上高はブラジル地理統計院(IBGE)

自動車販売台数はブルームバーグのデータをもとにHSBC投信が作成

3. 成長軌道に乗った経済 ⑥インフラ投資

▶ インフラ投資は重要課題

インフラ整備状況の国際比較(調査対象139ヶ国中の順位)



出所：世界経済フォーラム「国際競争力レポート2010-2011」、
IMF World Economic Outlook Database (April 2011) のデータをもとにHSBC投信が作成



通勤時の大渋滞 サンパウロ、2008年 HSBC投信撮影

▶ 進むインフラ投資

政府発表の成長促進プログラム(PAC2)の投資予定額

	2011-2014年 (億レアル)	2015年以降 (億レアル)	合計 (億レアル)
輸送網整備関連	1,045	45	1,090
エネルギー関連	4,616	6,269	10,885
社会・都市基盤関連	3,889	—	3,889
合計	9,550	6,314	15,864
円換算*	約49兆円	約32兆円	約81兆円
2010年名目GDP比	26.1%	17.2%	43.3%

※1レアル=50.84円で換算(2011年3月31日、投資信託協会)

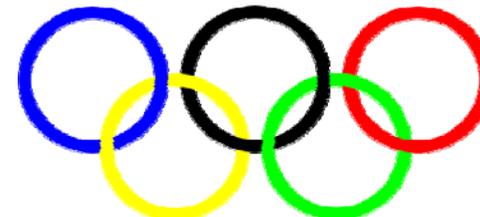
出所：PAC運営委員会の資料(2011年3月末時点)をもとにHSBC投信が作成

サッカーワールドカップ及びオリンピックに向けた投資

2014年
サッカーワールドカップ



2016年
リオデジャネイロ夏季オリンピック

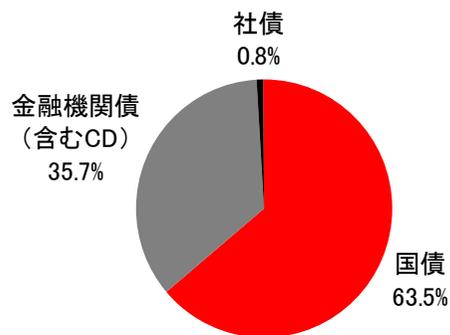


競技場の建設・改修の他、
空港、道路の整備などインフラ投資が進行中

ブラジルの債券市場の概要・・・国内国債市場規模は69兆円※

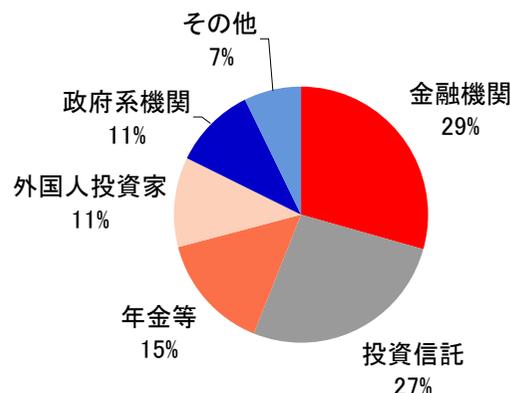
ブラジル国内債券種類別の内訳

(2010年9月)



投資家保有比率

(2011年2月)



出所：国際決済銀行のデータをもとにHSBC投信が作成

出所：ブラジル財務省のデータをもとにHSBC投信が作成

国内国債市場規模の上位20ヶ国

順位	国名	国債発行残高		2010年 GDP比 (%)
		(億米ドル)	(兆円)※	
1	日本	112,128	940	205
2	米国	107,461	901	73
3	イタリア	19,748	166	96
4	フランス	16,955	142	66
5	中国	16,169	136	28
6	ドイツ	15,555	130	47
7	英国	13,438	113	60
8	カナダ	9,707	81	62
9	ブラジル	8,219	69	39
10	インド	6,068	51	39
11	スペイン	6,060	51	43
12	韓国	4,806	40	48
13	オランダ	3,847	32	49
14	オーストラリア	3,104	26	25
15	ベルギー	2,865	24	62
16	メキシコ	2,394	20	23
17	トルコ	2,386	20	32
18	ポーランド	1,999	17	43
19	ギリシャ	1,609	13	53
20	タイ	1,596	13	50

※ 1米ドル=83.82円で換算 (2010年9月30日、投資信託協会)

出所：国際決済銀行(2010年9月末現在)、
IMF World Economic Outlook Database (April 2011)
のデータをもとにHSBC投信が作成

レアル建ブラジル国債の分類(2011年4月8日現在)

	分類	元本	利払い	レアル建国債に占める比率(%) ^{※2}	平均残存年数(年)
国内	政策金利連動割引国債(LFT)	政策金利に連動	無	33%	2.8
	割引国債(LTN)	固定	無	19%	1.2
	固定利付国債(NTN-F)	固定	有	16%	3.0
	物価連動国債(NTN-B) IPCA 指数 ^{※3} に連動	IPCA指数に連動	有	26%	11.9
	物価連動国債(NTN-C) IGP-M 指数 ^{※4} に連動	IGP-M指数に連動	有	5%	15.4
海外	グローバル国債 ^{※5}	固定	有	-	-

※2 表示単位未満を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

※3 IPCA指数：ブラジル地理統計院(IBGE)が算出する拡大消費者物価指数

※4 IGP-M指数：ジェトゥリオ・バルガス財団(FGV)が算出する物価指数(卸売物価指数 60%, 消費者物価指数 30%, 建設物価指数 10%)

※5 ブラジル国外で取引される国債(公募債のみ)

出所：ブラジル金融資本市場協会(ANBIMA)のデータをもとにHSBC投信が作成

「当ファンドの主なリスク」および「留意点」については、20～21ページをご覧ください。

為替レート、政策金利、国債利回りの推移

レアルの対円、対米ドルの推移 (2001年1月末～2011年3月末)



政策金利、2年物国債利回りの推移 (2001年1月末～2011年3月末)



出所：ブルームバーグのデータをもとにHSBC投信が作成

「当ファンドの主なリスク」および「留意点」については、20～21ページをご覧ください。

ブラジル投資に関する固有のリスク

▶ 経済環境悪化リスク

- 資源価格、農産品価格の下落
- 欧米、中国などの経済低迷による輸出の大幅な減少

▶ インフレリスク

- 金利が上昇し、企業活動・個人消費が低迷
- 低所得者層が打撃を受け生活が困窮化、貧困層救済のための社会保障費増などによる財政収支の悪化

▶ 政治リスク

- 政治的な方向性が不透明化
- 対外関係（IMFなど国際金融界、メルコスール※¹の域内関係）悪化

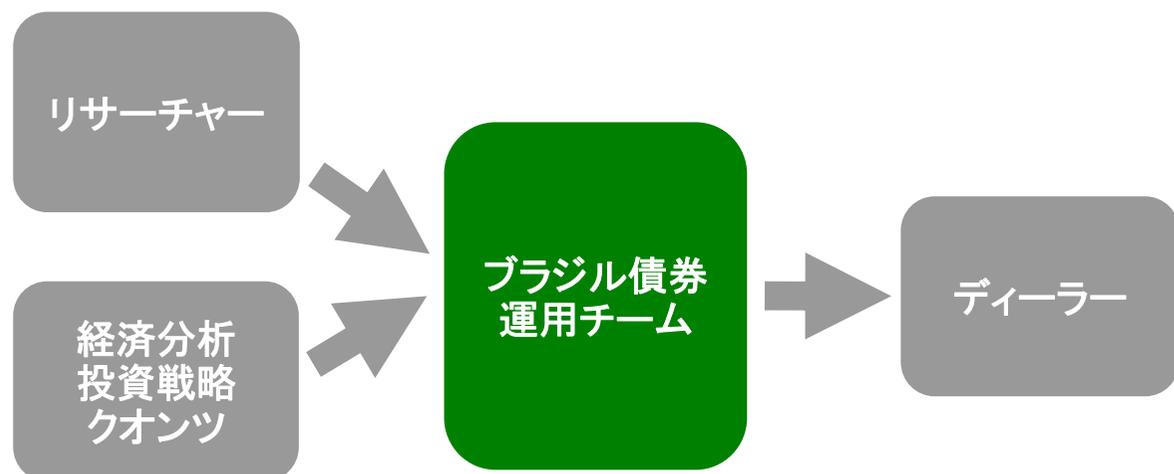
※¹ メルコスール：1995年に発足したブラジル、アルゼンチン、ウルグアイ、パラグアイ、ベネズエラの5ヶ国からなる南米南部共同市場。準加盟国はチリ、ボリビア、ペルー、エクアドル、コロンビア。域内関税を原則撤廃、対外共通関税を設定。

▶ 税制変更リスク

- 現在、非居住者によるブラジル国内債券購入時の外国為替取引に課税されている金融取引税※²の税率変更、あるいは関係法令が改正

※² 日本や海外の投資者がブラジル国内のブラジル・レアル建債券や株式を購入するために、外貨（日本円、米ドル等）からブラジルレアルに交換する際の為替取引等に対して課される税金のことです。影響については、HSBC投信ホームページの週報・月報等をご覧ください。

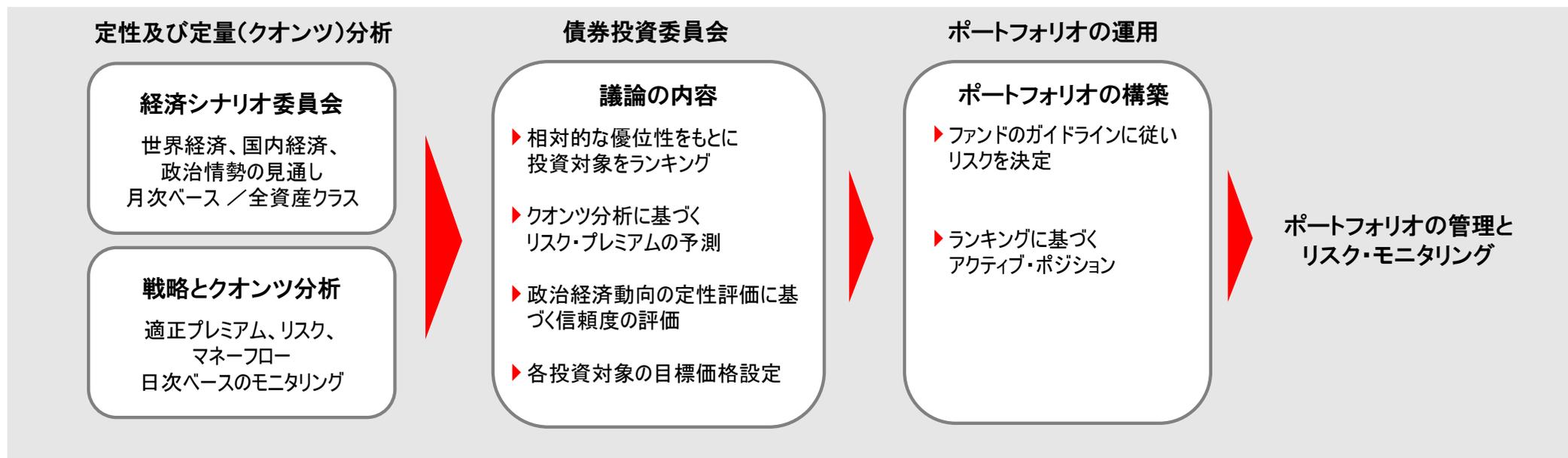
HSBC バンク ブラジル エス エイ – Banco Múltiplo 運用体制



投資哲学

- ▶ 運用方針は、投資委員会で決定され、個々のポートフォリオは各ファンドマネージャーが責任を持って運用。
- ▶ 運用決定プロセスでは、経済分析をもとにクオンツモデルも活用。
- ▶ 投資方針の遵守、ポートフォリオ管理を重視。
- ▶ 集中投資を回避し、長期的な一貫性を重視した運用。
- ▶ 運用における人材の重要性を認識し、得意分野を持った人材を結集。
- ▶ 既存の投資プロセスを基に、新しく高度なファンドの運用プロセスを構築。

債券投資プロセス



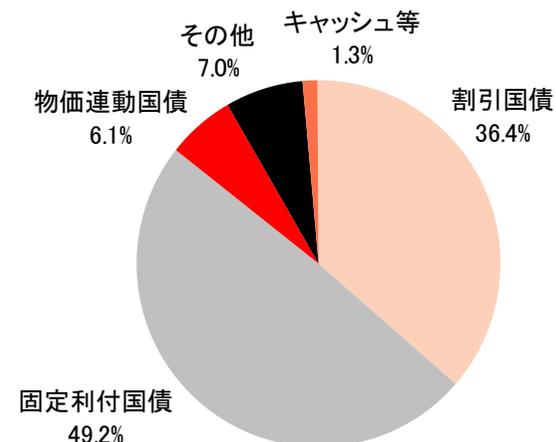
HSBC ブラジル債券オープン(毎月決算型)の概要 (2011年3月末現在)

基準価額と純資産総額の推移 (2008年9月30日～2011年3月末)



注：基準価額は信託報酬控除後のものです。分配金再投資基準価額は税引前分配金を再投資したものです。将来の分配金の金額は、運用状況によって変化します。上記は過去のパフォーマンスであり、当ファンドの将来の運用成果を示唆するものではありません。

銘柄別構成比率



* HSBCブラジル債券マザーファンドの構成比率です。
* 表示単位未満を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

税引前分配金の推移(1万口当たり)

決算期	分配金(円)	決算期	分配金(円)	決算期	分配金(円)
第3期 (2008年12月25日)	80	第13期 (2009年10月26日)	120	第23期 (2010年8月25日)	120
第4期 (2009年1月26日)	80	第14期 (2009年11月25日)	120	第24期 (2010年9月27日)	120
第5期 (2009年2月25日)	80	第15期 (2009年12月25日)	120	第25期 (2010年10月25日)	120
第6期 (2009年3月25日)	80	第16期 (2010年1月25日)	120	第26期 (2010年11月25日)	120
第7期 (2009年4月27日)	80	第17期 (2010年2月25日)	120	第27期 (2010年12月27日)	120
第8期 (2009年5月25日)	80	第18期 (2010年3月25日)	120	第28期 (2011年1月25日)	120
第9期 (2009年6月25日)	90	第19期 (2010年4月26日)	120	第29期 (2011年2月25日)	120
第10期 (2009年7月27日)	90	第20期 (2010年5月25日)	120	第30期 (2011年3月25日)	120
第11期 (2009年8月25日)	90	第21期 (2010年6月25日)	120		
第12期 (2009年9月25日)	120	第22期 (2010年7月26日)	120		
設定来累計					3,030

* 将来の分配金は運用状況によって変化します。注)第1期及び第2期は分配していません。

債券ポートフォリオ特性値

平均残存期間	2.3年
平均デュレーション	2.0年
平均最終利回り	12.1%

ご参考: 現地通貨建長期債格付	BBB+
--------------------	------

出所：スタンダード＆プアーズのデータをもとにHSBC投信が作成

「当ファンドの主なリスク」および「留意点」については、20～21ページをご覧ください。

当ファンドの主なリスク

投資信託は元本(元金)が保証されている金融商品ではありません。運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。当ファンドは、主に外国債券を実質的な投資対象としますので、組入債券の価格の変動や、組入債券の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資するため、為替の変動により損失を被ることがあります。したがって、投資者の皆様への投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金が割り込むことがあります。

1. 金利変動リスク

債券価格は、市場金利の変動等の影響を受けます。一般的に、金利が上昇すると債券価格は下落します。なお、その価格変動は、債券の種類、償還までの残存期間、発行条件等により異なります。

2. 信用リスク

債券価格は、発行体の信用力の影響を受けます。債券等への投資を行う場合には、発行体のデフォルト(債務不履行)により投資資金が回収できなくなることや支払遅延等が発生する場合があります。

3. 為替変動リスク

外貨建資産の円換算価値は、当該外貨の円に対する為替レートの変動の影響を受けます。

4. 流動性リスク

急激かつ多量の売買により市場が大きな影響を受けた場合、または市場を取り巻く外部環境に急激な変化があり、市場規模の縮小や市場の混乱が生じた場合等には、機動的に有価証券等を売買できないことがあります。

5. カントリーリスク

投資対象国・地域において、政治・経済情勢の変化等により市場に混乱が生じた場合、または資本取引等に関する規制の変更や新たな規制が設けられた場合には、投資方針に沿った運用が困難になることがあります。

6. 投資対象国における税制変更にかかるリスク

ブラジル国内の有価証券投資については、非居住者に対して金融取引税*が課されることがあります。当該関係法令が改正された場合等には、基準価額に影響を受ける可能性があります。

* 日本や海外の投資者がブラジル国内のブラジル・リアル建ての債券や株式を購入するために、外貨(日本円、米ドル等)からブラジルリアルに交換する際の為替取引等に対して課せられる税金のことです。

※ 基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

※ 当ファンドのお申込みに関しては、上記のリスクをご理解いただき、投資の判断はお客様ご自身でなさいますようお願い申し上げます。

留 意 点

当資料はHSBC投信株式会社が作成した販売用資料(販売会社固有情報部分を除きます。当該情報の詳細については販売会社にお問い合わせください。)です。当資料は信頼に足ると判断する情報に基づき作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料の記載内容等は作成時点のものであり今後変更されることがあります。またデータ等は過去の実績を示したものであり将来の成果を示唆するものではありません。投資信託はリスクを含む商品であり、主に値動きのある有価証券(外国証券には為替リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は組入有価証券の値動き、為替変動による影響を受けます。したがって元本が保証されるものではありません。投資信託の運用成果(損益)は全て投資者の皆様へ帰属します。投資信託は、預金または保険契約ではなく、預金保険機構または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また登録金融機関でご購入の投資信託は投資者保護基金の保護の対象ではありません。お申込みにあたっては投資信託説明書(交付目論見書)および契約締結前交付書面(目論見書補完書面等)を必ずお受け取りの上、内容をご確認いただきご自身でご判断ください。

委託会社、その他関係法人

委託会社 HSBC投信株式会社	投資顧問会社 (運用委託先) HSBC バンク ブラジル エス エイ- Banco Múltiplo
当ファンドの委託会社として、信託財産の運用指図等を行います。	委託会社よりマザーファンドの運用指図に関する権限の委託を受けて投資判断、発注を行います。
受託会社 三菱UFJ信託銀行株式会社 (再信託受託会社：日本マスタートラスト信託銀行株式会社)	販売会社※
当ファンドの受託会社として、信託財産の保管、管理、計算、その他の付随業務等を行います。	当ファンドの販売会社として、募集・販売の取扱い、換金申込の受付、収益分配金の再投資に関する事務、収益分配金、換金代金および償還金の支払等を行います。

※ 販売会社固有情報(金融商品取引業者(登録番号)、加入協会等)については、表紙の左下の「お申込み・投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は」をご覧ください。販売会社は、投資信託説明書(交付目論見書)の提供場所になります。また当ファンドの販売会社につきましては、以下の照会先でご確認いただけます。

照会先

HSBC投信株式会社	電話番号	ホームページ
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第308号 加入協会／(社)投資信託協会 (社)日本証券投資顧問業協会	03-3548-5690	www.assetmanagement.hsbc.com/jp

(受付時間は営業日の午前9時～午後5時)

お申込みメモ

購入単位	販売会社が個別に定める単位とします。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
購入代金	購入代金は、販売会社が個別に定める期日までに、販売会社に支払うものとします。 *購入代金とは、購入金額(購入価額×購入口数)に購入時手数料(税込)を加えた金額です。
換金単位	販売会社が個別に定める単位とします。
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を控除した価額
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して6営業日目以降に販売会社でお支払いします。
申込締切時間	原則として午後3時までとします。
購入の申込期間	平成22年12月23日から平成23年12月22日まで(当該期間満了前に有価証券届出書を提出することによって更新されます。)
換金制限	信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口換金には制限を設ける場合があります。
購入・換金の申込受付の中止及び取消し	取引所における取引の停止、外国為替取引の停止その他やむを得ない事情があるときは、委託会社は購入・換金の申込受付の中止及び取消しを行う場合があります。
信託期間	平成20年9月30日(信託設定日)から平成30年9月25日(償還日)まで
繰上償還	ファンドの残存口数が30億口を下回った場合等には、信託を終了させる場合があります。
決算日	毎月25日(休業日の場合は翌営業日)
収益分配	年12回の決算時に収益分配方針に基づき分配します。ただし、分配対象額が少額の場合等には分配を行わないことがあります。分配金の受取方法により、分配金を受取る「一般コース」と分配金を再投資する「自動(けいぞく)投資コース」の2つのコースがあります。
信託金の限度額	1兆円
公告	日本経済新聞に掲載します。
運用報告書	毎年3月、9月の決算時及び償還時に委託会社が作成し、販売会社を通じて知れている受益者に交付します。
課税関係	課税上は株式投資信託として取り扱われます。原則として、収益分配金、換金時及び償還時の差益に対して課税されます。益金不算入制度、配当控除の適用はありません。
申込受付不可日	国内の営業日であっても、サンパウロ証券取引所もしくはサンパウロの銀行またはニューヨークの銀行が休業日の場合には、購入及び換金の申込受付は行いません。
その他	基準価額(1万口当たり)は、翌日の日本経済新聞朝刊に「ブラボン毎月」の略称で掲載されます。

当ファンドにかかる費用

投資者が直接的に負担する費用	
購入時手数料	購入時にご負担いただきます。 購入金額に3.15% (税抜3.0%) を上限として、販売会社が個別に定める率を乗じて得た額とします。
信託財産留保額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額に0.3%の率を乗じて得た額(換金時)
投資者が信託財産で間接的に負担する費用	
運用管理費用 (信託報酬)	ファンドの日々の純資産総額に対して、年1.6275% (税抜年1.55%) 運用管理費用は、毎計算期末または信託終了のときファンドから支払われます。 (税抜年1.55%の内訳: 委託会社0.80%、販売会社0.70%、受託会社0.05%) ※委託会社に対する運用管理費用には、運用委託先への報酬が含まれています。
その他費用・手数料	ファンドの保有期間中その都度ファンドから支払われます。 (1) 有価証券売買委託手数料/外貨建資産の保管費用/借入金利息、融資枠設定に要する費用/信託財産に関する租税(ブラジルにおける金融取引税を含みます。)、信託事務処理に要する費用、受託会社が立替えた立替金利息等 (2) 投資信託振替制度に係る手数料及び費用/法定書類の作成、印刷、交付及び届出に係る費用/当ファンドの受益者に対して行う公告に係る費用/法定書面の作成、印刷、交付に係る費用/監査報酬及び法律顧問、税務顧問に対する報酬及び費用等((2)の項目については毎年3月及び9月に到来する計算期末または信託終了のとき、純資産総額に対し上限年0.2%としてファンドより支払われます。) ※運用状況等により変動するため、事前に上限額等を表記できません。

※手数料等の費用総額については、投資者の皆様のファンドの保有期間に応じて異なるため、表記できません。

<株式会社イオン銀行でお申込みの場合>

購入単位 一般買付 1万円以上1円単位
積立 1千円以上1千円単位

購入時手数料 3.15% (税抜3.00%)

申込締切時間 午後2時までといたします。